



平成 19 年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 殿

王滝村長 瀬戸 普



中期的な計画の作成にあたっての意見について（回答）

近年、本村は景気低迷の余波による観光産業の落ち込みが著しく、いり込み客の車両も年々減少傾向にあります。一方で訪れる観光客からは新たなニーズによる高規格の道路整備の必要性がたかまっています。しかしながら、当村までの道路は狭小部分がおおく、特にトンネル箇所が大型等の通行に支障をきたしています。また国道についても右岸道路の改良工事がなかなか進まない状況の中で当村においても早期の開通を望むものであります。